

放課後子ども教室

～忍野村～

《事業の目的》

放課後における子どもたちの安全・安心な居場所として「遊びの場、仲間を求めて」気ままに来て楽しめるように、スポーツや文化活動等の取り組みを実践することで、地域住民と交流や学年を超えた活動を通して子どもたちの自主性、創造性、社会性を養うことを目的としています。

□ 特色

下校後宿題を行う時間を設け宿題後には、室内や外遊びを取り入れ、放課後児童クラブの児童と交流を持つことが出来ます。（施設内に放課後児童クラブと放課後子ども教室が一体型施設になっている）また、自然体験や親子で参加できるイベントを開催し、子どもたちに工作やスポーツ、文化活動、地域の方々との交流の機会を提供しています。また、季節ごとにイベントを計画し、多くの子どもたちが参加しています。

- 教室の実施場所 忍野児童館「来夢」
- 教室の開催日 自由来館 月曜日から金曜日（長期休業期間はお休み）
下校後～午後5時30分
イベント 年15回程度（季節のイベントを含む）
- 参加対象者 忍野小学校に在籍する児童

□ 活動内容

下校後、子どもたちに宿題の時間を設けています。宿題後に遊びの時間を設け、子ども達のやりたいことを優先します。庭では、支援員の安全管理のもとサッカーやドッジボール、縄跳び等身体を動かす活動。室内では、折り紙やトランプ等を実施する他、季節に合わせた活動や外部の講師を招きイベントを開催しています。



【地域の交流】・館外学習 ・親子アートバルーン ・ヨーヨー教室 ・田んぼ生き物教室等

□ 成果と課題

★成果

- 宿題と遊びの時間とのメリハリをつけたことにより、集中して取り組めるようになりました。
- コドモンの導入に伴い児童ごとに QR コードを作成し、児童の入退室時刻を保護者にメールで通知できるようになったことにより施設の安全管理や保護者との連携が強化されました。

★課題

- 新型コロナウイルスが5類移行に伴い、制限していた活動の再開に努めております。今後、活動内容を検討し、より一層充実した活動が実施できるように取り組んでいきます。
- 地域社会全体で様々な教育支援活動を実施し、学校・家庭の共同体の構築に取り組んでいきます。